

八重山水域におけるカンパチの親魚養成と採卵について－I親魚飼育

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-04-24
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 兼松, 正衛, 升間, 主計, 照屋, 和久
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014365

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



八重山水域におけるカンパチの親魚養成と採卵について

一I 親魚飼育

兼松正衛, 升間主計, 照屋和久

沖縄県の八重山水域において、カンパチの天然魚と種苗生産魚の5年級群(1985~89)を用い、4年間親魚養成試験を行った。

水温は周年 20°C 以下になることがほとんどないため、冬期の成長停滞もなく、養成魚は満1, 2, 3, 4年でそれぞれ 2.1~2.8, 5~8.5, 11~13.3, 14.6~17.6 kg に達した。日間成長率、餌料転換効率は、年齢とともに低下した。また給餌比較試験により、成長効率(イカナゴ、マアジ給餌、水温 $22\sim 26^{\circ}\text{C}$ 条件)は、0~1歳魚では毎日、2歳魚では週3日の給餌を行った場合に最大となることがわかった。 栽培技研, 19(2), 93-97 (1991)